

Economic

新電力活用 利点を探る

八戸でセミナー

青森県内外の新電力
関連会社が主催するセ
ミナーが24日、きざん
八戸で開かれた。20
16年4月に始まった
電力小売り全面自由化
などに関する講座を通
し、参加者が再生可能
エネルギーを中心とし
た新電力活用の利点を
探った。

新電力の導入を推進
しているロジカルバリ
ュー・コミュニケーション

ヨンス(八戸市)、カワ
タソレック(同)、K I
ZUNA(青森市)、グ
ッドフェローズ(東

京)の4社が初めて合



参加者が新電力活用の利
点を探ったセミナー24
日、きざん八戸

同で開催。八戸市内の
企業関係者ら約40人が
参加した。

講師を務めたグッド
フェローズのシニアコ
ンサルタント・小藤拳
太氏は、電力自由化の
仕組みなどについて説
明。東北地方は従来の
電力から切り替える割
合や新電力の認知度が
低いとされるデータを
示した上で、これまで
の切り替え事例を挙げ
ながら「新電力は料金
を安くできる傾向にあ
る」とメリットを強調
した。(松原一茂)